

## DACS-1500/2500 デジタル入出力デモサンプルプログラム解説

DACS-1500/2500 デジタル入出力デモサンプルプログラムは、マウス操作にて、任意のデジタル出力bitをON/OFFすることができます。またデジタル入力をリアルタイムで自動表示します。

同シリーズの基板またはユニットをご購入いただいた直後で、ユーザサイドのソフトウェアをまだ準備されていない状態での、基板の動作試験、あるいは接続したシステムの動作確認に使用していただくためのサンプルプログラムです。

C++にて記述したソースプログラムも添付しています。

CD-ROM収納フォルダ dacs1500¥d15demo または dacs2500¥d15demo  
このプログラムの動作には、デバイスドライバ（複合版またはダイレクト版）のインストールが必要です。

接続デバイス数	1 ~ 4個
デジタル出力の操作	bit位置をマウス左クリックにて ON/OFF 切換え または、コマンド文字列（例 W0120050 (CR)）を キーボードから入力
デジタル入力の表示	リアルタイムに自動表示。 サンプリング間隔 20ms
起動方法	D15DEMO.exe を適当なホルダーにコピーし、 マウスにてダブルクリックで起動

The screenshot shows a window titled "DACS-1500/DACS-2500 デジタル入出力表示ボード [ダイレクト版]". The window contains the following text and controls:

- Header: "出力bitをマウス左クリックにてON/OFF切換え。明るい色: ON 暗い色: OFF 入力bitはリアルタイム表示です。キーボードからコマンド入力もできます。"
- Input field: "キ入力" with a cursor.
- Transmission status: "送信 0 >> W0123456", "送信 1 >> W1ABCDEF"
- Reception status: "受信 0 >> R06A2C48", "受信 1 >> R1F7B3D6"
- Bit status table:
 

動作中 ●	C8	C7	C6	C5	C4	C3	C2	C1	B8	B7	B6	B5	B4	B3	B2	B1	A8	A7	A6	A5	A4	A3	A2	A1	
ID 0	出力	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0
	入力	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0
ID 1	出力	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0
	入力	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0

Annotations on the screenshot:

- コマンド文字列入力: Points to the "キ入力" field.
- 動作中にてマーカが点滅: Points to the "動作中 ●" indicator.
- 正常動作中「正常」通信異常時「異常」: Points to the "動作中" status.
- 端子台 2590の端子番号: Points to the bit headers (C8-A1).
- 数字はbit番号: Points to the bit values in the table.
- デジタル出力 マウス左クリックにてON/OFF切換え: Points to the bit values in the output row.
- デジタル入力 ON/OFFを自動表示: Points to the bit values in the input row.